

# セルフメンテナンス(自ら行う点検・整備)の必要性

機械の維持管理で経費を削減しましょう。

機械の状態を知り事前整備を的確に行い、コスト軽減と時期作業に備えましょう。

## 点検方法と考え方

農業機械は、作業が終わった後に行う「格納点検」を確実に行う事をお奨めします。

### 格納点検

作業がすべて終了した後に機械清掃と合わせて基本的な点検を行います。

#### 利点

- ・作業中の不具合箇所を意識して点検できる。(忘れないうちに)
- ・機械の状態を判断しやすい。
- ・調整整備に時間的余裕が持てる。

#### 点検箇所

コンバイン

①エンジン回り	エンジンオイル量・防塵網・冷却水・ラジエターホース・ファンベルト・燃料フィルター・エアクリーナ・バッテリー・・・各種機械共通
②全体回り	刈刃・引き起こし爪・各部チェーン関係・ベルト関係(テンションプーリーのガタ)・各種レバーとワイヤーの動き・足回りとその他のグリスアップ・集中注油タンク(注油ホース)・オーガ動作確認
③脱穀部・排わら部	こぎ刃・わら切刃・受け網・カッター刃
④キャビン・センサー	エアコンフィルター・配線・こぎ深さセンサー・満了センサー・排わらセンサー・ライト・作業灯・ウインカー
⑤燃料・オイル関連	燃料：満タン・エンジンオイル(交換目安100時間)・ミッションオイル

### 事前点検

作業予定日から1週間前までに点検します。(不具合箇所の交換整備の期間が必要)

注意

- ・作業直前になりがちで万全な作業となり得ない。
- ・不具合箇所の認識が乏しく、全体的な点検整備で経費的負担が多くなる。

### 作業前点検

当日の始業点検

作業を行う前に機械の状態を確認します。

【各部のオイル注油・各機能作動確認(異音発生の有無)等】

### 終業点検

当日の作業終了後の点検

作業を終了した後に作業内容に応じて点検します。

【汚れ、ゴミの除去、ベルトの亀裂・摩耗・燃料補給)等】

# もしもの時の整備・点検料の比較

コンバインの場合の整備料金(暫定)《銘柄により価格差あり》

修理事項	点検項目(要因)	事前点検整備 (セルフメンテナンス)	通常不具合発生での整備	差額
エンジン オーバーヒート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エンジンオイル</li> <li>・オイルエレメント</li> <li>・エアフィルター</li> <li>・ファンベルト</li> <li>・ラジエーター液量</li> <li>・防塵網のゴミつまり</li> </ul>	交換 5ℓ 6,000円 7,000円 清掃 1,500円 1,000円 清掃	オーバーホール (エンジン脱着) 部品代 160,000円 油脂代 15,000円 修理日数(2日間)工賃120,000円	
	合計	15,500円	295,000円	
刈取刃(交換)前 処理搬送	<ul style="list-style-type: none"> <li>・刈刃の切れ上がり</li> <li>・引起しタインの曲り折れ</li> <li>・引起しチェーンの緩み</li> <li>・スターホイールの変形</li> <li>・横搬送チェーンの緩み</li> <li>・縦搬送チェーンの弛み</li> </ul>	研磨 10,000円 タイン6本交換 9,000円 調整 1枚交換 3,000円 スプリングの交換・調整 スプリングの交換・調整	刈刃交換 50,000円 タイン・チェーン式交換 (タイン40本・チェーン3本) 80,000円 3,000円 チェンはずれ等による スプロケットの損傷 16,000円 修理日数(1日間)工賃 30,000円	
	合計	22,000円	179,000円	
クローラ駆動転 輪(交換)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・走行中の異音確認 (キーキー音・ガリガリ音)</li> <li>・各ローラーのグリス注入</li> <li>・足回りの泥洗浄 (石・異物のかみこみ)</li> </ul>	グリス注入 グリス代 1,000円	部品交換 60,000円 (ベアリング・スリーブ・シール)等 修理日数(6時間)工賃 36,000円	
	合計	1,000円	42,000円	

但し

忘れてはいませんか？

作業中での機械の入院は、当然ながら作業ロスが発生します。作業の遅れから無理のある作業を強いられます。過酷な作業で機械に無理をした作業をする事で本来持っている機械の良さを引き出せないだけでなく機械を短命にしているのですか？